

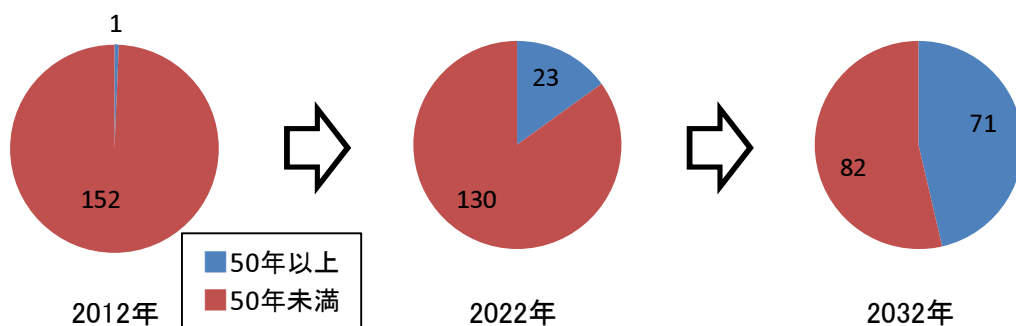
美瑛町の橋梁長寿命化修繕計画

1. 長寿命化修繕計画の背景と目的

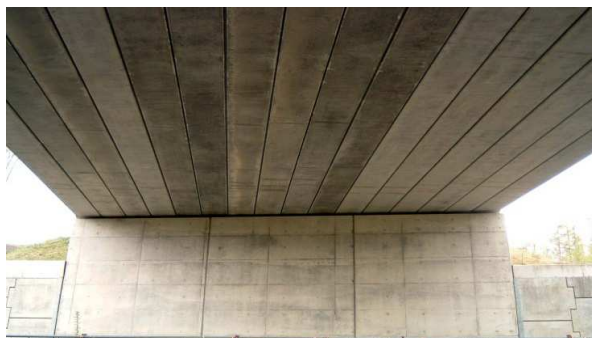
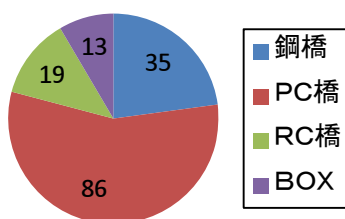
背景 美瑛町が管理する道路橋は、現在、153橋あり、このうち2012年で建設後50年を経過する橋梁は1橋で全体の1%であるが、10年後には15%(23橋)に、更に20年後の2032年には、この割合が46%(71橋)に増え、急激に橋梁の高齢化が進行する。今後、増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費に対し、可能な限りコスト縮減への取り組みが不可欠である。

目的 定期点検による橋梁の状態の把握、予防的な修繕及び計画的な架替えを着実に進め、道路ネットワークの安全性・信頼性を確保していくために橋梁長寿命化修繕計画を策定し、橋梁の修繕・架替えに係る費用を縮減します。

建設後50年以上の橋梁数の増加



橋種別橋梁数



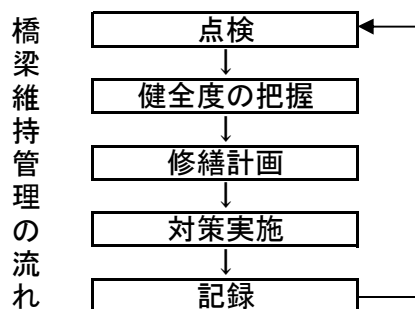
仮掲載 ○○橋(橋長△△m)
昭和□□年供用開始

2. 対象橋梁

	1級町道	2級町道	その他町道	合計
全管理橋梁数	55	24	74	153

3. 長寿命化修繕計画の基本的な考え方

- ・ 点検マニュアルに基づき、専門家による橋梁点検を実施し、橋梁の健全度を把握します。橋梁点検はおおよそ5年ごとに行っていく予定です。
- ・ 点検により把握した健全度に基づき、最適な修繕計画を策定します。
- ・ 全対象橋梁において、長寿命化修繕計画を策定し、計画に基づいて順次、修繕を実施します。
- ・ 点検および修繕した結果は、橋梁台帳および点検調書等にデータとして保存します。



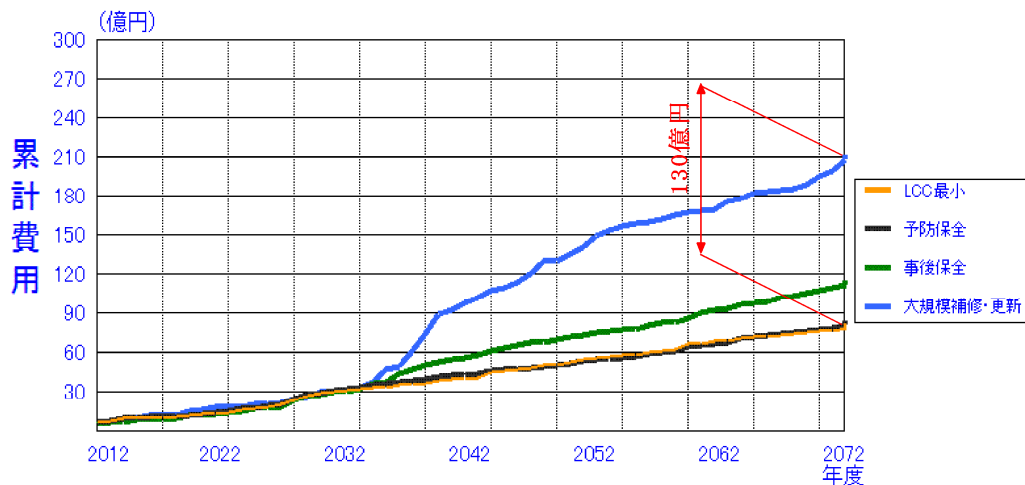
4. 長寿命化修繕計画の効果

大規模補修・更新では60年間の累計が210億円になるが、予防保全することで60年間の累計が80億円となる。長寿命化修繕計画によるコスト削減効果は、今後60年で130億円が見込まれます。

保全・更新費用の推移

美瑛町

計算橋梁総数: 153



5. 計画策定担当部署及び意見を聴取した学識経験者

- 1) 計画策定担当部署
美瑛町 建設水道課 Tel.0166-92-4429
- 2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者
北海学園大学 工学部社会環境工学科
工学博士 杉本博之 教授